

各位

会社名 Wiz Biz株式会社
(コード番号 5866 TOKYO PRO Market)
代表者名 代表取締役社長 新谷 哲
問合せ先 取締役管理部長 永田 浩
TEL 03-6809-3845
URL <https://wizbiz.co.jp>

2026年9月期通期業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、2026年5月14日開催の取締役会において、以下のとおり、最近の業績の動向等を踏まえ、2025年11月13日に公表いたしました2026年9月期通期（2025年10月1日～2026年9月30日）の業績予想を修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 業績予想の修正

2026年9月期通期業績予想（2025年10月1日～2026年9月30日）

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想（A）	320	59	58	44	75.16
今回修正予想（B）	232	△4	△5	△5	△9.99
増減額（B－A）	△88	△63	△63	△49	—
増減率（％）	△27.4％	—	—	—	—
（参考）前期実績 （2025年9月期）	241	18	17	17	32.39

2. 修正の理由

（1）売上高

2026年9月期における売上高は、成功報酬広告において、主要顧客による年度末の受注が一時的に減少したことや、自社メールマガジン等の既存集客経路の効率が想定を下回ったことにより、中間期までの進捗が当初予想に対し遅れる結果となりました。また通常広告では、冊子広告の掲載数が減少したほか、ビジネスマッチング機能付き社長限定 SNS「BizOn!」について、将来の収益基盤強化に向けた機能拡充を優先し、本格的な収益化開始時期を下期へ繰り越したことも影響しております。

下期に向けては、営業体制の再編による成約率の向上を図るとともに、新規集客経路の開拓、および「BizOn!」の広告出稿機能の本格稼働を通じて売上の挽回に努めてまいります。以上の結果、通期の売上高は前回発表予想より88百万円減少の232百万円を見込んでおります。

（2）営業利益・経常利益・当期純利益

費用面では、下期において広告宣伝費等の各種費用の見直しや、AI 活用等を推進することによる業務効率化による経費削減を図ってまいります。これらの効率化努力により下期の収益改善を図るものの、上期までの売上高の減少および戦略的投資の影響を完全には吸収するには至らず、営業利益は 63 百万円減少の△4 百万円を見込んでおります。

営業外損益につきましては、前回発表予想から大きな変更はなく、経常利益は 63 百万円減少の△5 百万円を見込んでおります。

特別損益につきましては、従来通り見込んでおりません。以上により、当期純利益は 49 百万円減少の△5 百万円を見込んでおります。

(注) 上記の業績予想は、現時点で入手可能な情報に基づき、算出したものであり、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。